

体的に地域課題の解決に取り組みをすすめる。地域についてはコミセンを中心としたものと考えている。

## 衛生費

### 乳幼児眼科健診の目的は

**【横山委員】** 乳幼児眼科健診事業の目的と経緯は。

**【当局】** 目の成長は、特に3歳児健診の視力検査で見せていただいているが、異常をつかみ切れない場合もあり、より確実に異常を早期に発見するため、眼科健診事業を始める。



## 農林水産業費

### 農地等豪雨災害の復旧状況

**【小口委員】** 昨年7月の豪雨により被災した農地及び農業用施設の復旧状況と、小規模農地等災害復旧事業の状況は。

**【当局】** 年度内の復旧予定が農地1カ所と農業用施設8カ所のうちの4カ所、合計5カ所である。残る4カ所は5月上旬の復旧を予定している。小規模農地等災害復旧事業については182件の申請があり、年度内に全て復旧する予定である。

### 松くい虫防除の状況は

**【山田委員】** 松くい虫被害の状況とこれからの防除策は。

**【当局】** 県全体としては

今は緩やかに右肩下がりでの推移している。松くい虫防除については、鮎貝小学校裏の教育の森を中心として行っており、ふるさと森林公園内の松林では被害木を伐倒し、くん蒸処理を行っている。

### 家庭菜園のススメ

**【笹原委員】** 家庭菜園のススメ事業の具体的な内容と目指すものは。

**【当局】** 農業を体験する機会の提供や、そこで収穫した野菜を活用して調理実習を行う。

子どもたちや定年後に農業をしてみたいという人に興味を持ってもらい、収穫したものを直売所に出荷して収入を得るといふ楽しみも感じていただく機会の一助になればと考えている。

### 6次産業化の方向性は

**【金田委員】** 6次産業化推進計画に基づき活動しているが、実績及び進捗状況は。

**【当局】** 6次産業化推進検討委員会の設置、町産業振興戦略会議での協議、関係機関・実践者との意見交換会を実施している。町民に喜ばれる施設整備・運営体制について、詳細に検討を進めていきたい。



**【当局】** 町単独事業による家庭菜園レベルからの補助や、出荷農家については補助率を上げる対応を実施している。今年度については、集落ぐるみで行う鳥獣被害防止対策事業という新たなメニューで取り組む。

**【金田委員】** 関係部署と連携を取っているか。

**【当局】** 有害鳥獣対策協議会を組織し、猟友会、町農林課を中心とし、総務課、教育委員会、健康福祉課と横断的に対応している。

### 万全な体制で有害鳥獣対策を

**【金田委員】** 有害鳥獣対策の事業内容に、協議会、農業者の意見や要望を反映しているか。



## 労働費

### 正社員化促進事業の見込みは

**【竹田委員】** 今年度の状況と来年度の見込みは。

**【当局】** 現在の実績見込みは1事業者で2人。令和3年度は11人を想定している。

### 竹田委員 今後の企業への働きかけは

**【当局】** 町報やホームページを活用しながら、商工会とも連携し、正社員化が加速するよう努めたい。

## 商工費

### 深山和紙漉き職人の後継者育成は

**【丸川委員】** 職人の後継をどのように考えているか。

**【当局】** 今年度立ち上げた伝統工芸の村連絡協